

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
◎ガイダンス ○色彩の学習	1	・美術の分野や一年間の流れについて理解ができる。 色彩の構成について理解できる。	・色彩の構成的な視点について理解することができる。	・身のまわりにある色彩について知り、色彩への理解を深めることができる。	・様々な色彩の仕組みに主体的に興味をもつことができる。
◎絵や彫刻など ○イメージを形にすると（デザインテクニック）	6	・偶然生まれる形や色彩の組み合わせから自分の気持ちや情景をイメージする。	・色彩や形が作品に影響を及ぼすことを理解できる。 ・モダンテクニックの技法をそれぞれ理	・技法がそれぞれある中で題材、主題に合わせたものを選択することができる。	・自分に合った表現をするために技法を積極的に見つけようとしている。 ・技法を組み合わせで構成したり、かけ合わせ
◎デザイン分野 ○ピクトグラム	7	・自分の身の回りにある、多様な場所などの情報を分かりやすく伝えるデザインを考えることができる。	・形などが感情にもたらす効果を意識しながら全体に注目して造形的な特徴からイメージを捉えることができる。	・伝える場所や内容のイメージから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどの調和をとることができる。	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に伝える目的や機能を考えて一目でわかるピクトグラムの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し、見通しをもって創造的に表し
◎平面構成 ○一点透視図法を使って飛び出す生き物を描こう	10	・遠近法を理解し、平面構成工夫しながら制作する。	一点透視図法・二点透視図法を理解し、その技法を使うことができる。	・遠近法を使った技法で、飛び出すいきものをどのように表現するか考え、自分が興味をもって創造的な形を構成することができ	遠近法を工夫し、主体的に作品制作に取り組もうとしている。
◎鑑賞 ○ピカソ作品の鑑賞	1	作品の良さや美しさを感じとり、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などをもとに、よさや美しさを全体のイメージや作風などでとらえることを理解している。	美術作品に受け継がれてきた美意識や表現意図などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、美術文化の創造などについて考えるなどの見方や感じ方を	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
◎デザイン分野 ○パッケージデザイン	10	・購入するターゲットに向けて商品のアイデアを色や形などの造形的な視点で考えることができる。	商品伝える相手や内容から主題を生み出し、見通しをもって表現することができる。	・レタリングの特徴や文字の意味から主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを思考している。 ・身近な広告物にある文字の形や色彩などの造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるな	・生活に関わるパッケージを考えることで、生活を豊かにすることについて積極的に考えようとしている。